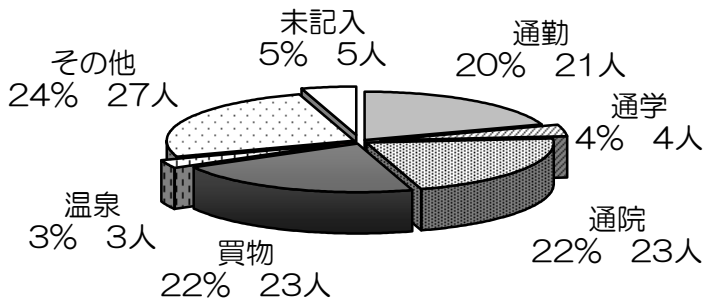


マイタウン・バス 車内アンケート結果

- 1 回答者数 106 人
- 2 期 間 平成22年6月1日～6月30日
- 3 集計結果

秋田市マイタウン・バス南部線
 雄和地域運行協議会
 秋田市交通政策室

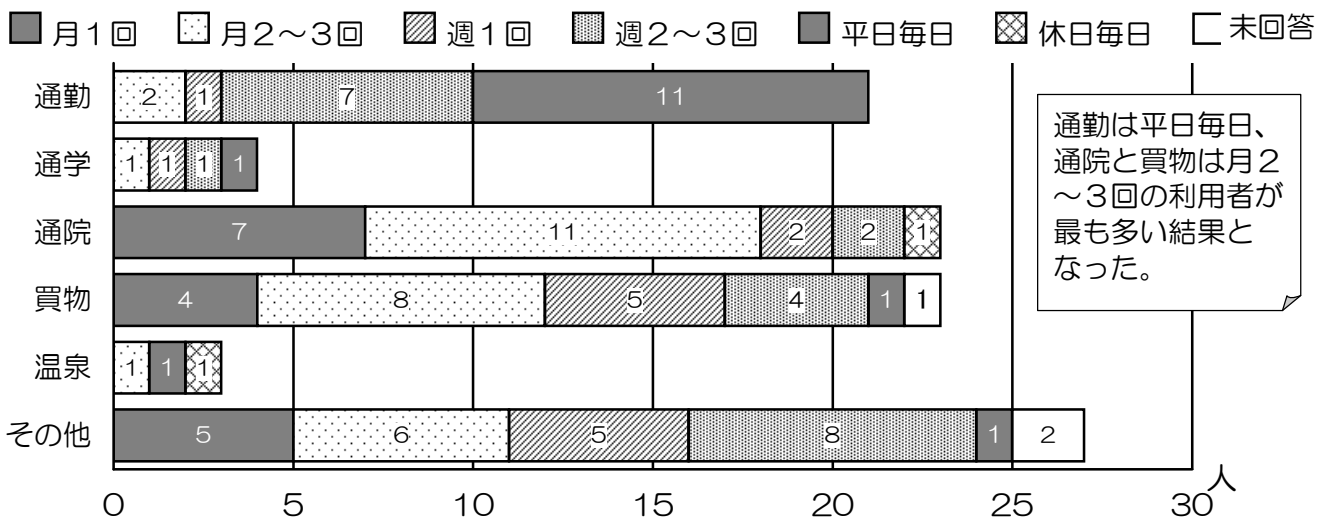
① 利用目的別の利用者数



利用目的で最も多いのが22%の通院と買物への利用で、次に20%の通勤と続いている。通学および温泉への利用は、それぞれ4%、3%となった。

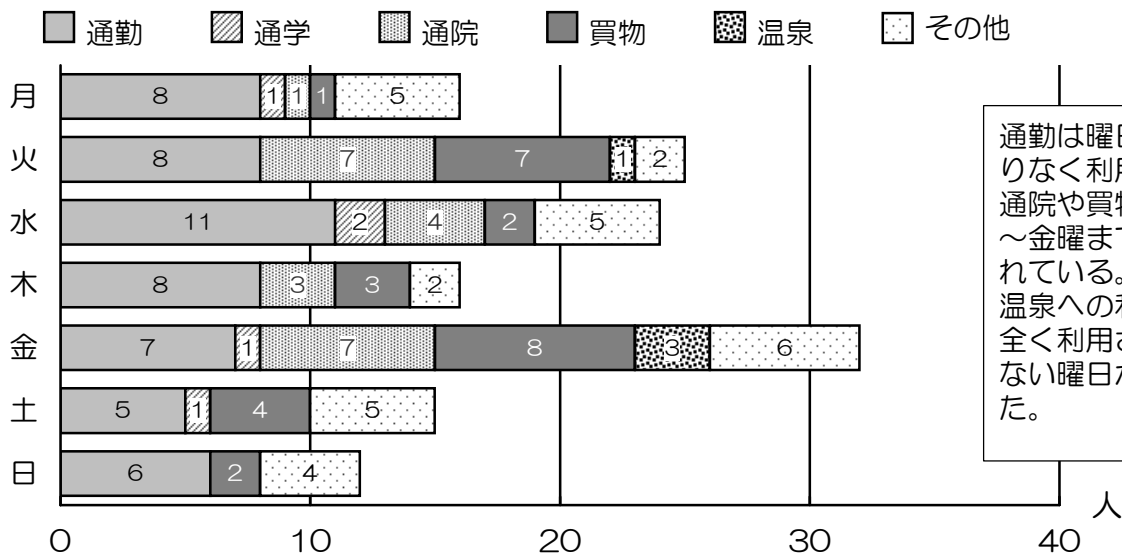
※その他として、おけいこ、カルチャー、会合・会議、遊び、佛事などがあつた。

② 目的別の利用頻度（有効回答101人）



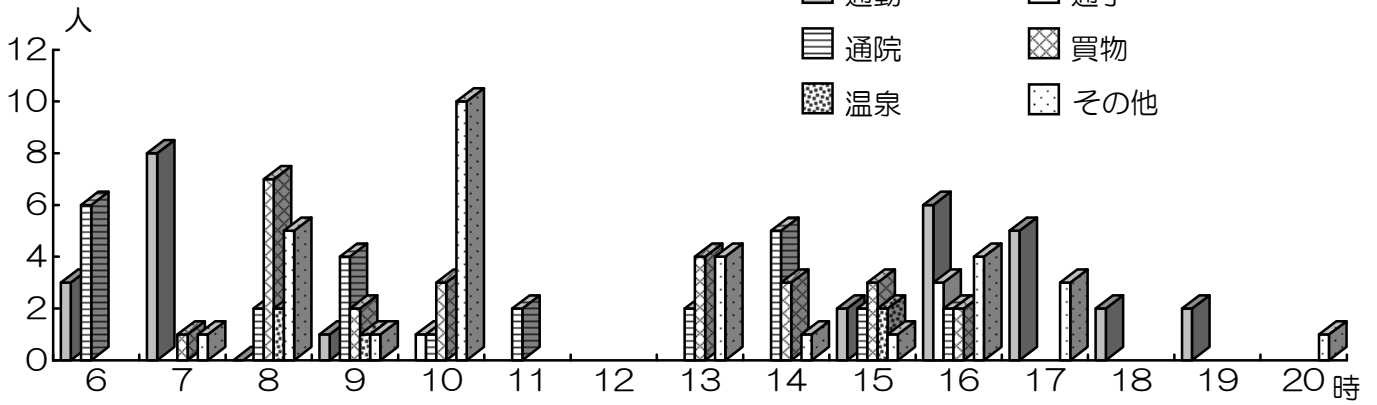
通勤は平日毎日、通院と買物は月2～3回の利用者が最も多い結果となった。

③ 曜日別の利用目的（複数回答含む）



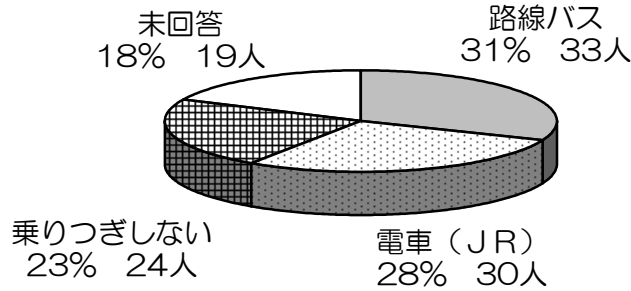
通勤は曜日に関わりなく利用され、通院や買物も月曜～金曜まで利用されている。通学や温泉への利用は、全く利用されていない曜日があつた。

④ 利用目的別の利用時間帯（複数回答含む）



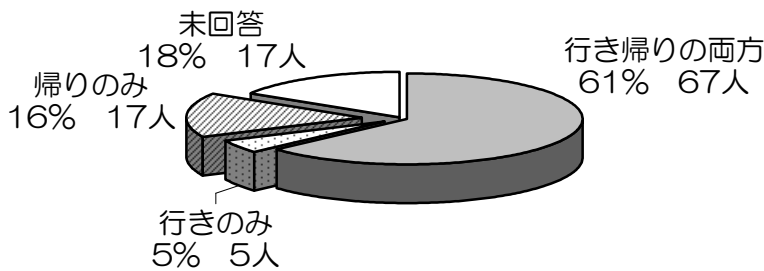
利用目的別の利用時間帯では、6時台は通勤、通院、ついで8～9時台は買物と温泉、14～16時台は、通院からの帰り、13～16時台は、買物の帰り、15時台は温泉の帰り、16～19時台は通勤の帰りの利用者が多い。

⑤ 乗りつぎする交通機関の比率



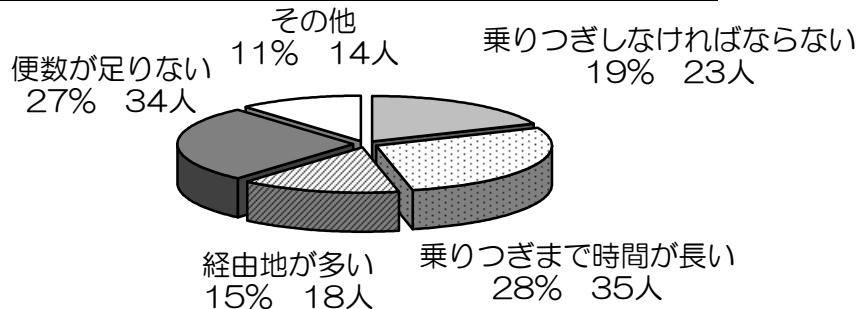
マイタウン・バスから乗りつぎする交通機関は、路線バスと電車 (JR) がほぼ同程度の結果となった。また、マイタウン・バス運行エリア内での移動を目的として乗りつぎしない方は23%となった。

⑥ マイタウン・バスの利用の仕方



61%の方が、マイタウン・バスを行きと帰りの両方で利用していた。

⑦ 不便だと思うこと（未回答除く、複数回答含む）

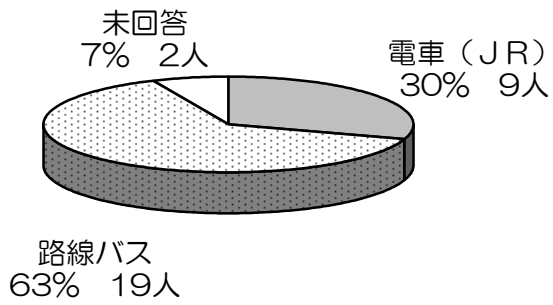


不便だと思うことでは、「乗りつぎまで時間が長い」が最も多い。次に、「便数が足りない」、「乗りつぎしなければならぬ」となった。

※その他として、「新都市行きをもっと増やす。」「休日の6:50発のバスが欲しい。」「料金が高い。」

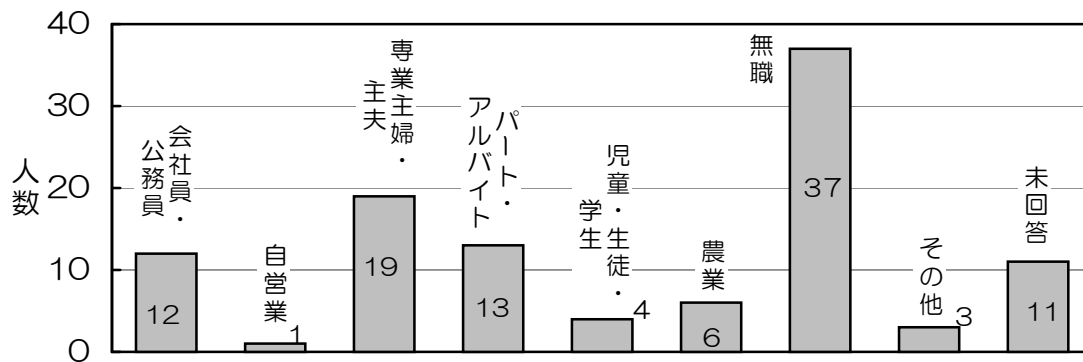
「昼間の時間帯のバスが欲しい。」「大きな路線を大正寺から秋田駅まででいい。」

⑧ 「乗りつぎまで時間が長い」と答えた方の乗りつく交通機関（有効回答30人）



乗り継ぎまでの待ち時間が長いと答えた方の2/3以上の63%が路線バスに乗り継ぎしている。

⑨ 利用者の職業



⑩ 利用者の年代

